



**防災訓練で被災地からのメッセージ**

「みんなの知恵と近助の精神で減災を！」をテーマに大久保区の防災フェアが10月21日、大久保児童センターで行われました。このフェアでは、避難訓練や防災に関するゲーム、クイズ、消防団による初期消火訓練、被害者救出訓練(写真)、炊き出し、チャリティーライブなど様々な催しが行われ、近所の助け合いの大切さを再認識しました。

また、被災地からのメッセージが電話による中継で伝えられました。東日本大震災の地震発生時の様子やその後の状況が伝えられ、震災を風化させないでほしい。被災地が苦しいところから立ち上がる姿を見守ってほしい。」との思いが被災地から参加者に寄せられました。

甲賀大原地域市民センター



## 山野草教室

大野地域市民センター

大野地域自治振興会の主催で「山野草教室」の2回目が10月11日に開催されました。

講師の島田美さんの指導で、「秋の寄せ植え」をテーマに作品づくりをしました。参加者は、ススキ、藤バカマ、秋丁字、山白菊などの山野草と、鉢には、赤玉、鹿沼土、桐生砂、エゾ砂などを使って思い思いの表現に取り組みました。出来上がった作品はどれも個性的で、秋の風情が溢れる素敵な仕上がりました。

鑑賞会では、完成した寄せ植えについて作者が解説を行ない、それぞれの作品を楽しみました。



**安心・健康明るい水口くみなくちフェスタ2012**

水口地域市民センター

みなくち自治振興会主催の「みなくちフェスタ2012」が10月21日、水口小学校で開催され、多くの地域の方々で賑わいました。

「わがまちを 安心・健康・明るい 水口に」をテーマに、交通安全・消防防災・健康づくりなどの体験コーナーや古城山ウォークが実施されたほか、同会のアンケート調査の集計結果や夏祭り盆踊り大会の写真が展示されました。

また、北部および東部コミュニティセンターでは「防災かまどベンチ」を使用した炊き出し訓練が行われ、甘酒や具だくさんの豚汁が振る舞われ、地域や家族のふれあいを通してぎすぎすなを深める一日となりました。

水口地域市民センター

## 案内地図「天空の郷多羅尾」が完成

多羅尾地域市民センター



多羅尾学区自治振興会は、多羅尾を訪れた観光客に地域の名所を知ってもらおうと、このほど案内地図看板を作成しました。

多羅尾の交番前に設置し、訪れた方に活用していただいています。

「天空の郷」と名付けられたように、この地域は県下で数少ない標高500メートル以上の高地にあります。案内地図には、地域内3か所の展望スポットのほか史跡などが記されています。

名所を訪ねながら、紅葉の多羅尾を散策してみませんか？

なお、手持ち用散策マップの作成も企画されています。

自治振興会の活動内容を紹介しています

## 大野地域自治振興会

<http://00no.jp/>

基本方針(スローガン)

一人ひとりを大切に 深めよう大野の絆

大野地域自治振興会のホームページをご覧いただいたことはありますか？そこには地域の皆さんの笑顔がいっぱいあふれています。

当会では、笑顔の輪を広げようと、「健康・福祉」「生活・環境」「安全・防災」「産業振興」「教育・文化」「広報・啓発」の6つの部会を構成し、地域行事の伝承と創設をはじめ、地域課題の掘り起こしや研究などに取り組んでいます。

一人ひとりを大切に、さらに絆を深めあい、学区民一丸となって大野をより良くしていきたい。そんな熱意をもった多くの方々のおかげで、大野はますます輝きます。

**みんなで守り育てるために**

— 2大恒例イベントを実施 —

大野学区には、先人の方々が育ててこられた2大イベントがあります。

6月の区民祭と10月の運動会は、一年に2度、みんなが集い、互いに交流し、またの再会を願うかけがえのない事業です。

当会では、これらを大切に受け継ぐことから始めました。

**大野学区交流区民祭**

大野に夏の訪れを告げるこの区民祭も、今年で25回目を迎えました。

区民祭では、満開のさつきの花や手芸・毛筆・絵画・陶芸の作品など、皆さんの力作が並び、舞台では、舞踊・大正琴・オカリナ演奏など日頃の練習成果が発表されます。



▲大野学区交流区民祭

**大野学区民運動会**

この運動会は、今年で32回目を迎える初秋恒例の行事です。綱引きや、ジャンボ縄跳び、リレーなどの種目が競われ、敵味方関係なく全員を応援する、熱気溢れる運動会です。

中でも中高生や若者といった年齢層の皆さんが参加し、活躍されるなど地域が一丸となって取り組みます。

**みんなの願いに寄り添うために**

— まちづくりアンケートを実施 —

大野地域自治振興会では、より良いまちづくりの目標となる「地域ビジョン」に、学区民



▲大野学区民運動会

多彩な作品や舞台に、子どもからお年寄りまでが、歓声と笑顔につつまれる一日となります。

の意見を反映しようと「まちづくりアンケート」を昨年12月に実施しました。

アンケート結果では、生活の安心感を育てることや、安全で快適な生活基盤の整備といった、安心安全につながる取り組みを求める意見が6割を占めました。また、自然環境や地域産業を守り育てたいという意見も3割近くあります。

これらの意見をもとに、みんなの願いに寄り添いながら、知恵を生かして取り組むまちづくりを実現する自治振興会をめざします。

## みんなで大野を良くしていきたい

— 部会パワー全開 —

自治振興会が発足して以来、どの部会も、役員の方々の中心に、「大野を自分たちで良くしていきたい！」という情熱とパワーにあふれています。

それを原動力として、2大イベントの継承のほか、登校時の交通立ち番や街灯のLED化、花いっぱい運動、産業振興のための視察や人権研修、ふるさとウォークなどの事業に取り組んでいます。

これからも、学区民の安全と幸せをめざして、大野地域自治振興会はますます輝きます。

問合(FC) 大野地域市民センター

☎/☎67・0001